

# 大学職員から見た 利用者ニーズと学術 機関共通の 悩みの共有解消に向けて

大阪教育大学 情報企画室  
松井 聴治



国立大学法人

大阪教育大学



# 大阪教育大学 概要

- 沿革

- 1874(明治 7) 教員伝習所
- 1949(昭和24) 大阪学芸大学
- 1967(昭和42) 大阪教育大学
- 2004(平成16) 国立大学法人へ改組
- 現在に至る

- 基本理念

我が国の先導的な教員養成大学として、教育の充実と文化の発展に貢献し、とりわけ教育界における有為な人材の育成を通して、地域と世界の人々の福祉に寄与する大学であることを使命とする。

約4500人の大学学生とほぼ同数の附属学校生徒児童が在籍，教職員数も800名以上の単科大学

- 学生数

- 学部 4119, 大学院(修士) 454

- 教職員数

- 常勤教員(大学 255, 附属 270)
- 常勤職員 165

(平成30年5月現在)

- 施設等

- 柏原キャンパス (本部)
- 天王寺キャンパス
- 学校危機メンタルサポートセンター (池田)
- 附属学校園
  - 幼稚園 1
  - 小学校 3
  - 中学校 3
  - 高等学校 1 [3校舎]
  - 特別支援学校 1



国立大学法人

大阪教育大学



# おことわり

- 本事例に先行事例要素はありません(ごめんなさい)
- Shibbolethをシステム更新(2017/2)から勉強
  - Cloud Gateway(CG)を知る
  - NIIのShibboleth研修を受講
  - 西村先生に声をかけていただき、今日発表に
- 進まない学内展開
  - なぜ使ってもらえないのか？皆様と考えたい
  - 他方、学内には無茶なNEEDsが散在
  - NIIのSEEDsとマッチングできれば…



国立大学法人

大阪教育大学



# 導入まで

- お金がない
  - 本学は1学部なのに大学(学生), 附属学校園(生徒児童幼児), 関係者が多数で, コスパが良くない
  - 基盤システム更新でサービススリム化, セキュリティ特化
  - 無償サービスの活用で利用者サービスを補強
- Shibboleth, 学認, CG
  - 未整備の全学ポータルを補完できれば
  - 学生向け学外SPの利用を増やしたい
  - 学内システムのShibboleth対応 (シボ化) したい



国立大学法人

大阪教育大学



# つかって見た

しかし



国立大学法人

大阪教育大学



# 図書館から

- 電子ジャーナルをSPに追加
  - 図書館サービスが充実
- 課題
  - 紹介文が未整備
  - CGの「サービスURL」≠サイトトップ
  - 利用者に「使い方」を提示できない
- (結果) 図書館で自作ページを運用  
(CG使用してもらえず)

大阪教育大学附属図書館

TOP > 資料検索 > 電子ジャーナル

[https://www.lib.osaka-kyoiku.ac.jp/?page\\_id=196](https://www.lib.osaka-kyoiku.ac.jp/?page_id=196)



国立大学法人

大阪教育大学



# 意識の低い教職員から

- メールでいい
  - グループウェアですら苦痛
- 書類と電話でいい
  - 昭和の働き方がいい
- 一定数は、CGや最新技術に興味が無い



国立大学法人

大阪教育大学



# 事務職員から

- グループウェア(GW)を事務で使用している
- メッセージ機能，掲示板機能に学内情報
  - PTAに連絡・案内するのが面倒  
→PTA関係者に全学IDを付与を  
(学外者ですが・・・)
- 上司／部下と繋がってないと不安
  - 自宅，出先から仕事できるようにアクセス許可を  
(セキュリティ問題は・・・)
  - じゃあLINEで全部情報送るから  
(機密性は・・・)





# 大学教員から

- 意識高すぎ問題（CGが関係できる隙がない？）
- 学生バイトとの連携は「Slack」「Trello」「Google Calendar」「Google Documents」「Cisco Teams」使ってるよ
- 他の人に↑を勧めればいいんじゃないかな  
(他の方は先生ほど使いこなせません…)  
(大学でIDを管理する意義はどこに…)
- 「Web EX」「Office 365」使いたいな  
(有償サービスの購入費用ありません…)  
(勝手管理のIDとの連携はできません…)



# 情シス(私)から

- セキュリティ
  - クラウド利用と統一基準（サンプル規程集）の兼合い
  - 文書の格付けと機密性に応じたシステム管理
  - インシデント時のログ追跡
- 基盤
  - 認証連携を考慮しない内部認証のシステムはシボ化困難
  - 利用者マニュアルやCGの操作性
  - 学内説明会するにもシステム理解が足りてない
  - 学外者（学術機関に非所属）との協働
    - IDプロバイダをどうするか？
  - SPを増やしても管理出来ない
    - （例：学会サイト…先生や部局に利用者支援する意思なし）



国立大学法人

大阪教育大学



# まとめ

- 共通利用できる学認用SPの充実を  
(meatwiki, meatmail以外のサービス)
- Open IdP等でステークホルダーとの連携方法模索を
- CG加盟機関で共通に使えるフライヤー,  
講習会テキスト, 講習会デモの整備を
- 既存システムのシボ化のノウハウを
- CGで利用方法・解説ポップアップ等のUX改良  
各機関で自由度の高い設定変更を  
( 機関からのお知らせ記入欄, SPに紹介文を上書きなど)



国立大学法人

大阪教育大学



ありがとうございました



国立大学法人

大阪教育大学

